

令和4年度脱炭素社会ぎふを支える人づくりツアー事業業務委託  
 プロポーザル募集要項等に関する質問について

令和4年2月15日現在

No	質問項目	質問	回答
1	仕様書 4 業務内容 (8) 環境学習ポータルサイトの活用 ①「ポータルサイト内に掲載されている環境保全団体」について	プロポーザル参加申込書を提出した事業者へはサイトの仮画面をpdfで提供するということだが、その際に、(8) ①ポータルサイト内に掲載される環境保全団体というのわかるような形になっているか。	サイト画面のトップイメージには、各環境保全団体等の名前は出ないが、別途一覧表を提供することは可能なので、サイト画面と合わせて一覧表を提供させていただく。
2	仕様書 4 業務内容 (8) 環境学習ポータルサイトの活用 ①(3) ①について、ポータルサイト内に掲載されている環境保全団体をできる限り活用すること。なお、独自の体験プログラムを実施できる団体を別途募集してもよい	(1) 「独自の体験プログラムを実施できる団体を別途募集してもよい」とは環境ポータルサイトに掲載されていない団体を利用する場合でしょうか  (2) 別途募集してもよいとは、以下ウェブサイト(仕様書4(8)②)にて募集する方法のみでしょうか	(1) お見込みのとおり  (2) 独自で団体を募集する方法はウェブサイト作成に限らないものとします。  なお、環境ポータルサイト内に掲載されている「環境保全団体等」は、プログラムを掲載している団体に限りません。「取組事例」で紹介する環境保全活動を行っている団体や事業者、環境学習施設も含むものとします。 ※仕様書P.3(8)①②③(9)②に「環境保全団体」とあるのは、「環境保全団体等」(P.1(3)①参照)の誤りです。申し訳ございません。

<p>3</p>	<p>仕様書 4 業務内容 (8) 環境学習ポータルサイトの活用 ②環境保全団体やツアー参加者の募集に当たっては受託者で独自にウェブサイトを作成するとともに、そのリンク先を岐阜県に提供すること（ポータルサイト内でリンクを貼り、告知する予定）</p>	<p>環境団体を募集する際は環境団体<b>専用</b>のウェブサイトを作成する必要があるのでしょうか</p>	<p>No.2(2)の回答のとおり、環境保全団体等を独自で募集される場合のウェブサイト作成は必須とはしません。 ただし、専用のウェブサイトを作成された場合には、環境学習ポータルサイトでも紹介させていただきますので、リンク先をお知らせください。</p>
<p>4</p>	<p>仕様書 4 業務内容 (8) 環境学習ポータルサイトの活用 ③応募があった環境保全団体については出来る限り連携の上、ツアーを造成すること。ただし応募が多数の場合は岐阜県と協議の上、決定すること。</p>	<p>募集をした後、県と協議し団体を決定するのであれば企画書提案時には詳細なプログラム、見積りの提案ができないかと思いますが、どのように提案すればよろしいでしょうか。</p>	<p>提案時にプログラムが確定できないコースについては、他のコースのうち最も高額なものを引用するなどして積算してください。  なお、本事業については、仕様書8(3)のとおり、事業完了後、ツアーの実施に要した経費と参加費を精算し、委託契約額を確定させていただきます。</p>